

教育通信

新人看護部研修

フォローアップ I

～社会人としてのコミュニケーション～

参加者：2024年4月入職の新人・中途
看護師・新人補助者 29名

研修目標

1. 社会人としてのコミュニケーションの重要性を知る。
2. より良いコミュニケーションがとれる具体的な行動が見いだせる。

研修の様子

講師は、SCU 病棟の藤田幸代課長。3～4人の8グループ、29名が受講しました。講義では、社会人と学生の違い、社会人としてのコミュニケーション・第一印象アサーティブコミュニケーションの重要性を学びました。講義途中でグループワークも組み込まれ、真剣に講義を聴きながらも、グループワークでは笑顔で話し合う様子も見られました。アンケートで研修を通して感じたことでは、「コミュニケーションの大切さ」が多く、「コミュニケーションがインシデントを防ぐことにも繋がる」と意見もあり、連携がうまくいくことで防げることがあると考える機会になったと思います。



編集後記

入職して約2か月、配属病棟に少し慣れて来た頃でしょうか。病棟内のコミュニケーションは取れつつも他部署・多職種などのコミュニケーションの難しさも感じる頃だと思います。何年経っても、慣れてはきても難しさは感じます。お互いに気持ちよく、仕事ができる様に、講義で学んだ「明るく元気に挨拶・返事は大きくはっきり・わからないこと聞きたいことは聞こう・息抜きの大切さ」を大切に、一緒に働いていきましょう。

新人教育担当 外来 岩崎 梨紗

